

みよし市協働のまちづくり

報告

令和4年度・市民活動サポートセンター団体研修会

テーマ

「がんばる地域応援補助金を活用して団体と地域が元気になろう」

- 令和4年9月22日(木)
10:00～12:00
- 会場 // 市民活動サポートセンター
- 参加団体
事業への応募検討してみた! …… 4団体
実施中の事業の充実を …… 5団体
検討してみる
計9団体・17人

みよし市では平成29年度から地域の課題に行政区・コミュニティなどその地域の団体が事業として取り組むことを応援する目的で補助金制度をスタートさせました。令和3年度からは市民活動団体が地域課題に取り組む事業も対策に加えて実施しています。この補助金事業が有意義に活用され地域の課題が改善されるように、申請を考えている団体に補助金事業を理解する機会を、また、現在実施中の団体は目的に向け事業の工夫を検討する機会として研修会を実施しました。

内容① 今年度スタートした団体から“がんばる地域応援補助金事業”で大切な課題と目的・活動の内容の発表をして頂き事業申請に大事なポイントを共有しました。

内容② 参加団体(7団体)の活動紹介と報告を行いました。

- ・ 豊田・みよしおやこ劇場 みよしざらっく
- ・ フレンズ オブ コロンバス
- ・ みよし郷土史研究会
- ・ NPO法人・みよしの自然環境を守る会
- ・ “みよし協働農園の会”
- ・ “あいちNPO市民ネットワークセンター”
- ・ チャレンジクラブ(急用一部参加に際して)



それぞれの活動が
共有できて良かったという
声と共にこういった場が
もっとあるといい...という
意見もありました。

| 森守り隊 | | 7ドロスあみだ | |
|---|------------------------------------|---------------------------------|--|
| ①(課題) 何が問題だと 促されていますか | ▶公園にマムシとスズメ蜂 が多く安全な 場所にならない。 | ▶市営・県営に住む 孤立している方が 増えている | |
| ②(活動内容) そのため 何をしますか | ▶メンバーと協力して 公園の整備を実施 | ▶食品を届ける コミュニケーションと 声かけの実施 | |
| ③(目的) その活動をした結果 どうなることを 目指しますか | ▶みんなの安全な公園にする ▶仲間づくりとやりがい。 | ▶見守りとコミュニケーション による関係性をつくる。 | |

内容③ グループ別 意見交換… **A**は申請検討グループ

A 申請検討グループ

豊田・みよしおやこ劇場 みよしざらっく

Bは活動の工夫グループです。

NPO法人・みよし協働農園の会

| | | |
|--|---|--------------------------------------|
| ① 今の活動でより充実させて いきたいことで “がんばる地域応援補助金”で あとはまるかもしれないこと | ▶マスク生活によって少なくなった 子どもの笑顔やママの笑顔を 楽しい劇で取り戻す。 | ▶市民農園の参加者が 農業を安定して続けられる 環境づくり。 |
|--|---|--------------------------------------|

| | | |
|----------------------------------|-----------------------------|--|
| ② 誰が誰に対してどんなことをするのかをもう少し具体的にいうと… | ▶ 子育て中のママ友に観劇や話す場をつくる | ▶ 会員が農業がよりやりやすくなる。 ▶ 農作業が安全に楽しくできる。 |
| ③ ②を行なうことでどんな変化を生み出しができると思いますが。 | ▶ ママ友ができる。安心して子育てをする居場所ができる | ▶ 市民農園参加者の増加 ▶ 当NPOの市民農園方式が全国的な良いモデルの一つになる。 |

(B)活動の工夫グループ

みらい郷土史研究会

森守り隊

フードロスあみだ

| | | | |
|--------------------------------------|---------------------|------------------------------------|------------------------------|
| ① 今後の活動でよりよく充実させていきたいこと、目指す状態。 | ▶ 地域の歴史を、より市民と深めたい。 | ▶ メンバーとよりコミュニケーションを取り、協力して、活動を実施する | ▶ 集会場が地域の方々の「地域のよりどころ」になること。 |
| ② やってみて気づいたこと、ひもづいていきたいこと、チャレンジしたこと。 | ▶ 史跡の看板などを立て知識を深める。 | ▶ 活動当日の役割分担。 ▶ 木の切り方、置き方への工夫 | ▶ いろんな人が交流できる場を作りたい。 |
| ③ ①、②を進めていくためにどんな協力や参加を呼びかけていきたいこと。 | ▶ 会員の賛同 | ▶ 地域の方への参加や協力依頼。 ▶ 環境課への協力依頼 | ▶ 住民みんなの交流の場となるよう場所、人、ものの整備。 |

感想



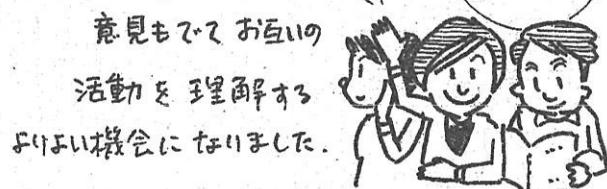
活動内容や組織状況が共有できました。

こうした研修会を2-3年に1回はやってほしい。

要望

・質問

団体から団体への質問や意見もあってお互いの活動を理解するよりよい機会になりました。



市民活動サポートセンター内の

掲示板やラックにあなたの団体の活動情報報を

掲示しませんか！

★希望される方は受付スタッフまでお申し出ください。



周辺地図案内

